

INFORMATION



～これからの支部啓発事業実施予定～

北方領土返還要求署名活動(冬まつり)の実施



「北方領土の日」特別啓発事業として、第50回なかしべつ冬まつり会場で署名活動を行います。

「エリカちゃん」と「エリオくん」も登場する予定ですのでご家族皆さんと一緒に足を運んで下さいね!(^^)!

また、総合文化会館町民ホールで「北方領土パネル展」を1月31日から2月12日まで開催します。

「近くて遠い故郷」となった戦前の島での暮らしを皆さんに是非見て頂きたいと思ひます。

「北方領土の日」根室管内住民大会の開催



令和7年2月7日(金)に根室市で「北方領土の日」根室管内住民大会が開催される予定です。

毎年、式典終了後に管内の中学生による弁論発表とアトラクション(詳細未定)が行われます。

当日は、中標津町から送迎バスが運行される予定ですので、参加希望の方は事務局(携帯090-1524-8226)までご連絡下さい。

「北方領土クイズ」の実施



※景品の写真はイメージです。

好評だった昨年に続き、今年も「北方領土の日」特別啓発期間啓発事業として抽選により中標津特産品が当たる「北方領土クイズ」を実施します。

今年のクイズは昨年よりも少し難しい10問程度の問題で、正解率9割以上の方から抽選で30名の方に「乳製品詰合せ」が当たります!

応募方法等は新聞折込みによる啓発チラシと冬まつり署名コーナーでの配布を予定しています。詳しくは支部青年部ホームページを参照願ひます。

【<http://nakashibetsu.chishima.org/>】

会員の皆様へ

●入会のご案内!

会員の方々のご家族や知人等で千島連盟に加入されていない元島民や後継者(子・孫)の方々に是非入会をお勧め下さい。

また、千島連盟の活動に賛同いただける一般の方も「賛助会員」として入会できます。

多くの方々の力を結集することが北方領土の早期返還に繋がります!

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今年の干支、「巳年」は、「新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年」だと言われています。

北方領土の元島民の人数が遂に5千人を下回り平均年齢も89歳に達しています。

今年こそ元島民の故郷への想いが少しでも報われる一年になることを心から願うばかりです。

(松本)



千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部通信



Vol.18

発行日/令和7年1月1日
題字/宮脇 田鶴子

発行者/千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地 中標津町役場内
TEL(0153)73-3111(内線525)・FAX(0153)73-5333

「令和六年度標語最優秀賞」
今も昔もこれからも
北方領土は日本の領土



年頭にあたって



中標津支部長 館下 雅志

2025年、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

会員の皆様には、穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年も当支部を支えて頂いている協賛企業・諸団体の皆様には心より感謝申し上げます。

北方領土を取巻く情勢は、ロシアとウクライナの衝突は収まらず、北朝鮮兵がロシアに参戦するなど緊迫した状態にあり、北方領土を解決する交渉すらできない状況です。元島民は2024年11月末で平均年齢は89歳超となり、人数は4,998人と日々減少をたどっています。昨年、後継者17名で衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会や地元代議士、鈴木貴子議員を始め多くの国会議員を訪れ、一日も早い北方参入の再開など要請活動を行ってまいりました。

当支部は、次世代の子供たちに北方領土に関心を高めることを目的として、「北方領土小学生書道展」を実施し、中標津小学校と計根別学園から128点の応募あり、鮭鱒・守る・絆・平和など北方領土に関する色々な発想に驚かされました。参加した生徒さんに本当に感謝申し上げます。本年も継続事業として実施を考えています。

さて今年は戦後80年、北方領土中標津住民大会を始め啓発事業に思考を凝らし、皆さんにこの問題を忘れられない活動をして参ります。本年も皆様のご協力、お力添えをどうぞ宜しくお願い致します。



新年にあたって



青年部長 田中 晴樹

新年あけましておめでとうございます。

青年部会員・元島民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和6年度も残すところあとわずかとなってまいりましたが、事業計画の北方領土寄席・三遊亭金八落語会も6年度は会場の都合がつかず実現出来ませんでした。令和7年度は6月に会場、金八さんの双方に確認出来ておりますので開催することとしました。青年部の皆様にはチケットの販売などご協力をお願いすることになりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

また依然として政府とロシアとの交渉は全く進展していません。

公益社団法人千島歯舞居住者連盟の松本理事長は、石破総理に北方参入の要請を強くしておりますが、全く動きがありません。会員皆様も歯がゆい思いをしていると思います。私たちに出来ることは、国内においてしっかりと啓発活動を継続する事です。今年度も親会と連携し支部活動を支えて行きたいと思ひますので、青年部の皆様のご協力を宜しくお願いします。最後になりますが、会員皆様の今年一年ご健康、ご多幸をお祈りし新年のご挨拶いたします。



令和6年度 上期の啓発事業実施報告

「北方領土返還要求 中標津住民大会 & 署名活動の実施」



高校生も参加!



「第68回なかしべつ夏祭り」会場の特設ステージにおいて、快晴のなか「北方領土返還要求中標津住民大会」を開催。大会では、中標津農業高校の学生が登壇し、管内の高校生による啓発活動の事例発表を行っていただき、来場者への返還運動に対する相互理解を深める有意義な大会となりました。

また、大会終了後に恒例の「北方領土ビンゴ大会」も盛大に行われ、会場内の署名コーナーでは、町内の高校生も署名活動に参加し、1,079筆の署名が集まりました。忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

「北方領土パネル展の実施」

北方領土仮想飛行を放映!

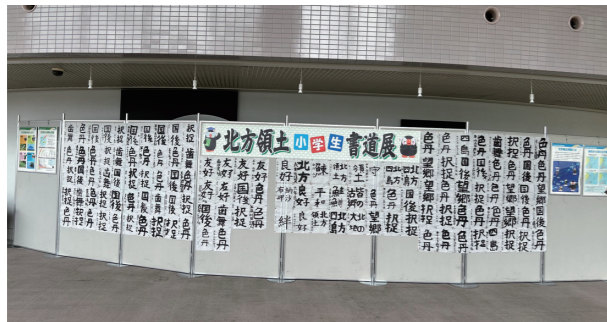


8月の「北方領土返還要求運動強調月間」啓発事業として、8月1日から8月14日まで中標津町総合文化会館で「北方領土パネル展」を開催しました。今回展示したパネルは、(公社)千島連盟が作成した戦前の四島の様子のモノクロ写真をカラー化したパネルと町所有の北方領土問題啓発パネルを展示しました。

展示場には「署名コーナー」を設けるとともに、千島連盟後継者活動委員会が制作した啓発DVD(北方領土仮想飛行)を放映し、多数の来場者に北方領土問題を知っていただく良い機会となりました。



「北方領土小学生書道展の実施」 新しい事業



次世代を担う児童生徒に北方領土に対する関心を高めることを目的として、当支部として初めて本事業を実施しました。

町内の小学校5・6年生を対象にした「北方領土」に関する題材の書道作品を募集したところ、中標津小学校と計根別学園の2校から128点の出品があり、9月10日から20日まで総合文化会館町民ロビーに展示し、児童が一生懸命書いた作品を観覧していただきました。なお、審査の結果入選された生徒は次の方々です。

- 金賞**：木村ひまり(計根別学園)
- 銀賞**：林 彩楓・小野寺晃汰・紺野小梅・佐藤拓己
西出啓祐(以上、中標津小学校)
- 銅賞**：青田 心・坂脇 翔・小野はぐみ(以上、中標津小学校)
角田川ひなた・砂越惟希(以上、計根別学園)



「北方青少年少女交流事業の実施」



※写真左から2番目が新家君

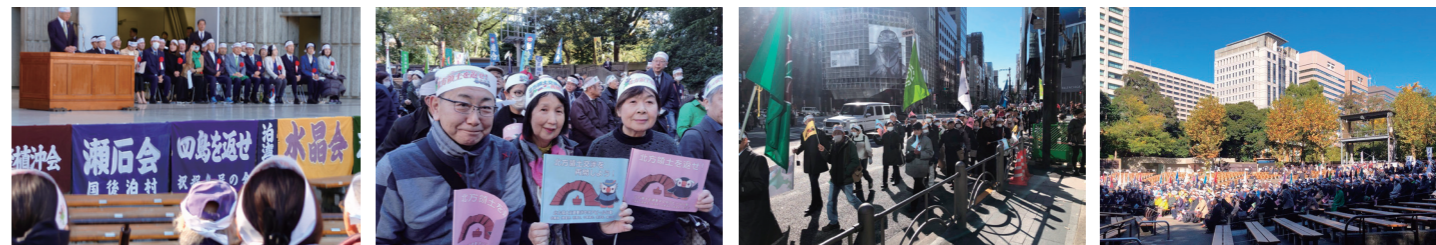
北方領土問題対策協会主催による北方青少年少女交流事業が7月27日から5日間の日程で実施され、中標津町から新家孝介くん(中3年生)が参加されました。

この事業は、北方領土隣接域に在住する北方領土居住者の3世、4世等の中学生が、内閣総理大臣を始め関係大臣への表敬訪問等により、北方領土問題の解決の促進に資することを目的として実施されております。本年度は残念ながら島民3世・4世の少年・少女の支部推薦が叶いませんでした。ご家族で来年度は参加可能なお子さんやお孫さんがいましたら事務局までご連絡下さい。

「中央アピール行動の実施」

北方領土問題の早期解決を訴える「北方領土返還要求中央アピール行動」が12月1日、東京都内で行われました。出発式では、元島民を代表して国後島出身の古林貞夫さん(根室市)の決意表明が行われ、元島民や全国の返還運動関係者ら約500人が銀座周辺1.6キロを宣伝車と行進参加者のシュプレヒコールにより行進しました。当支部からは4名が参加しました。

午後からは新宿西口地下広場を会場に開催している「北方領土返還要求街頭啓発」に参加し、北方領土問題の啓発活動を行ってきました。



「後継者活動事業参加報告」

千島連盟主催の後継者活動推進事業として、初めて船舶「えとびりか」を利用した「後継者研修会」が9月に開催され当支部から1名が参加しました。

また、11月には「後継者活動促進全国セミナー」が札幌市で開催され、当支部から2名が参加し、道内外の仲間と活発な意見交換を行ってきました。



後継者活動促進全国セミナー



「えとびりか」を使用した後継者研修会

北方領土訪問 思い出写真②



平成29年8月26日択捉島訪問、紗那郊外の温泉施設「ワンナチキ」レンガ造りの建物でステンドグラスが飾られていた。

ご支援ありがとうございます

町内の24団体・事業所から当支部に対し多大なるご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。ご支援賜りました賛助金は北方領土返還要求運動に活用してまいります。ご支援いただきました団体・事業所は以下の皆様です。(順不同)

- 中標津町農協・根室生産連・計根別農協・中標津町商工会・釧根開発(株)・廣木建設(株)・小針土建(株)・山洋建設(株) 第一宅建設(株)・(有)広 栄・(有)守 田・雨宮印刷(株)・(株)館下印刷所・味のオーハシ・(株)ケイセイ中標津出張所 中標津林業(株)・横内林業(株)・(株)カネヨ木材・(有)ワタナベ葬儀社・トヨタエルアンドエフ釧路(株)中標津店 番匠伊藤組(株)・北新工業(有)・(株)ハルコーポレーションはるき保険事務所・北海道新聞社中標津支局